



虹だより

令和6年度 虹のこころ保育園



「フキハラ」ご存じでしょうか

今年の桜の開花は平年通りと予報されました。

桜並木を見ると、「わーっ!」となるのは私だけではないようです。

日本人の桜に関しての思い入れが強い理由として、近年では枯れ木に花が見事に咲き誇ることや、春を待ち焦がれる感情からということだそうです。

さて、その桜が咲き誇る時期に年長さんは卒園し、心躍る小学校入学。元気に登校して欲しいと願っています。

新入園児の皆さんは、親御さんも不安の中の入園です。どうぞ、在園児はもとより、在園の保護者の方も職員とご一緒にお声がけをお願いしたいと思っています。きっと、ホッとすることと思います。

3月予定

- 3日(月) ひなまつり会
頭髪検査
- 3(月)～7日(金) 視力検査
ちゅうりっぷ組・ゆり組
- 6日(木) 食育 ちゅうりっぷ組
- 12日(水) お別れ会
幼児身体測定
- 13日(木) 誕生日会
- 14日(金) 第7回卒園式
- 17日(月) 頭髪検査
- 18日(火) 乳児身体測定
- 19日(水)
- 21日(金) 避難訓練
- 24日(月)～28日(金) 視力検査
ひまわり組
- 27日(木) 園見学
- 29日(土) お弁当持参日
- 4/1(火) 新入園児入園

ご協力のお願い

3月28日(金)は17:00までの保育のご協力をお願いしています。

新年度の準備をさせていただく時間を作りたいと思っています。

年度終わりのお忙しい時期と思いますが、ご協力をお願いします。

※お迎え時間が分かり次第、お迎え予定時間の入力をお願いします。

3月教室

- 体操教室…7、21日
(2、3、4、5歳児)
- 英語教室…4日
(3、4、5歳児)
- 音楽 …4、18日
(4、5歳児)



夫婦間の「フキハラ」(不機嫌ハラスメント)は夫の不機嫌を妻がケアしている場合が多い、と大阪大の岡田玖美子助教授(家族社会学)。

自分の不機嫌を相手に一方的にぶつけることは相手の気持ちを軽んじ、傷つける行為です。

大正から昭和初期の主婦向け雑誌にも「妻は仕事から帰ってきた夫を笑顔で出迎えるべきだ」「夫が職場で悩んでいることについて話さなくても、妻の方で察していたわるべきだ」などと書かれています。

この傾向は戦後も続き、また、共働き夫婦が増えるなど社会状況の変化から妻の「私のつらい気持ちは誰が分かってくれるだろう」と妻が一方的にケアを担うことへの疑問が表面化したのだと思います。もちろん、外でのストレスを家族に話すことはあり得るし、そうしなければ人は生きていけません。不機嫌な気持ちが家庭内で出てしまうこと事態は否定されるべきではないと思います。

しかし、それを夫婦のどちらかが一方的にぶつけたり、ケアする側が固定化されたりするなら問題だと感じています。

男性は職場で弱音を吐けなかったり、友人関係も女性ほど豊かでなかったりします。つまり、問題はフキハラをしている男性ではなく、不機嫌を家庭内でしかぶつけられない状況に追い込まれていることにあります。ここを解決しなければ、フキハラの問題もなくならないと思います。フキハラを解決するために、まずは夫婦の時間をしっかり取ることを目指して欲しいです。調査結果でも夫婦の会話の頻度が多いほど、お互いに感情面でのケアが豊かになるという傾向があります。

朝日新聞より抜粋

夫婦になると「会いたい」という感情から「将来を共にする」に変わります。また、年数を重ねると出会ったときの感情を忘れがちですし、お互いに甘えも出たりさらに子育てが入って来ると忙しさをイライラすることも増えてくるようです。この記事を読んで「ちょっとまずいかも」と思った方は、まずは夫婦の会話が途切れることなく努力をして、恋人時代の、相手を思いやっていた日々を夫婦で話すことをお勧めします。

★男性に特化しているように感じますが現代では男性も女性からのハラスメントに悩んでいる方が多くいます。

